

2011～2012年度  
国際ローターテーマ



『こころの中を見つめよう  
博愛を広げるために』

# KAWASAKI TAKATSU R.C.

第2590地区第3グループ 川崎高津ロータリークラブ

2011～2012

事務局：〒213-0041川崎市高津区溝口2-14-1むらたビル3F

例会場：ホテルKSP TEL 044-819-2211

例会日：毎週木曜日 12:30 / 毎月第4週 18:00

会長：田中 薫

幹事：鈴木 良一



R.I.会長  
Kalyan  
Banerjee

クラブ年度テーマ

『ローターの原点にたちかえり、思いやりの気持ちを持とう』

## 点鐘・開会宣言・歌唱

田中 薫会長 「我らの生業」

## お客様

佐保田實様(川崎西RC)  
大高弘行様(高津警察署 交通課長) 卓話者

## 報告

### 会長報告

\* 国際ローター-第2590地区 第2回地区拡大増強セミナー開催の案内が届いております。

日時:2月28日(日)15:00～17:00

場所:MEP-ルポザリシア21 4F「ザ ウイング」

\* 国際ローター-第2590地区より「意義ある業績賞」応募期間延長の案内が届いております。地元地域社会の顕著な問題やニーズに取り組むクラブの活動を表彰するプロジェクトを募集しています。

応募締切:2月22日(水)必着

提出書類:プロジェクト実施日、概要、費用、写真他

満たすべき具体的な条件は「2010手続要覧」P 105参照

### 幹事報告

近隣クラブ例会変更のお知らせ

\* 川崎高津南RC:2月13日(月) 休会(定款細則により)

\* 新川崎RC:2月15日(水)を14日(日)11:30～に変更  
マナーキッズ テニス教室

2月22日(水)移動例会 IMに参加 2月29日(水)休会

\* 川崎中央RC:2月20日(月)を22日(水)に変更 IM参加

\* 川崎百合丘RC:2月21日(火)を22日(水)に変更 IM

\* 川崎日吉RC:2月21日(火)を22日(水)に変更 IM参加

\* 川崎大師RC:2月22日(水)移動例会 IMに参加

\* 川崎北RC:2月22日(水)移動例会 IMに参加

\* 川崎中原RC:2月23日(木)の例会を22日(水)に IM

\* 川崎多摩RC:2月23日(木)の例会を22日(水)に IM

\* 川崎マリンRC:2月23日(木)の例会を22日(水)に IM

\* 川崎稲生RC:2月24日(金)を22日(水)に変更 IM参加

\* 川崎麻生RC:2月24日(金)を22日(水)に変更 IM参加

\* 川崎幸RC:2月24日(金)を22日(水)に変更 IM参加

近隣クラブより会報が恵送されておりますのでお目通し下さい。(順不同) 川崎南RC

諸事お知らせ

\* 次週2月16日(木)の例会は2月22日(水)のIMに移動例会となります。詳細は後日FAXでご連絡致します。

### 委員会報告

\* 職業奉仕委員会 細谷和彦委員長

2月2日に防災教室が久地小学校グラウンドで行われました。持田会員を通じて安原会員のところから消防署へのお礼も済んでおります。

ご協力ありがとうございました。

## 第28回 例会記録

2月は「世界理解月間」です。

通算：第1270号

例会日：平成24年 2月 9日

発行日：平成24年 2月 22日

今週のプログラム：「卓話 大高弘行様」

次回のプログラム：「移動例会 IM」

ニコニコネーションメッセージ

\* お客様

佐保田實様(川崎西RC)お世話になります。

\* RC会員(順不同 敬称略)

田中 薫 高津警察署交通課長 大高様、卓話を宜しく  
お願い致します。

三家 護 高津警察署 大高交通課長様、本日の卓話  
よろしく申し上げます。

細谷和彦 先週は防災教室にご参加いただき有難うご  
ざいました。

	件	合計	累計	目標額	達成率
ローター-財団	12	12,000	292,000	336,000	86.90%
米山奨学会	12	12,000	296,000	560,000	52.86%
ニコニコBOX	14	18,000	506,000	1,000,000	50.60%
フルタイム-BOX	12	13,000	363,000	500,000	72.60%

	会員数	出席 義務者	欠席数	出席率	MU	前々回 修正
本日	27	25	8	68.00%		
前々回	27	25	11	1月26日分	0	56.00%

### クラブ会報委員会

本藤光隆委員長 相馬 元副委員長

三宮末雄委員 森山圭介委員

編集担当：本藤光隆



卓話「高津区の交通について」  
大高弘行様(高津警察署交通課長)

1.私が卓話をさせて頂くのは2回目です。前回は昨年の1月の夜会でした。月日の経つのは早いものです。家系図があるわけではありませんが、私は赤穂浪士の中の大高源吾の末裔であると、先祖代々言い伝えられています。皆様に名前を覚えてもらうには便利です。本を読んだり映画で見ると、大高源吾という人は俳句やお茶をよくした人です。

新潮社から出ている加藤廣の「謎手元忠臣蔵」によれば、吉良上野介が浅野内匠頭をいじめていた理由は、時の将軍五代綱吉が自分の母親である桂昌院が生きているうちに従一位の位を贈りたいと思っていたが、前例がないことからなかなか認めてもらえなかった。吉良上野介も高家筆頭として交渉に当たっていた。そこで交渉材料として暦の問題が浮上しました。当時暦は朝廷が発布していましたが、幕府天文方の作成による暦の方が正確であったことから朝廷では幕府の暦を欲しがっていました。

そこで桂昌院に従一位を贈ると引替えに幕府の暦の数字を渡そうという裏工作が行われたらしいのですが、浅野内匠頭がどこかでそれを知り、吉良上野介にやめるように言ったらしいのです。

吉良上野介はそんなことに口を出さず「この田舎侍が」という言葉になったとのことです。取り調べに対して浅野内匠頭は何も言い訳をしなかったので、切腹という処断になってしまったようです。

浅野内匠頭の祖父に当たる人の言葉に「部下は信頼しながら疑え」という言葉があるそうです。いい言葉だと思います。

吉良上野介は討ち入り直前に本所に屋敷を移されたのですが、当時は江戸の外れにあったために、吉良上野介本人も殆ど住まなかったようです。吉良上野介の息子は上杉家に養子に行っていますので、米沢に隠居したいという願いを出していました。討ち入りの一週間位前に許可が降りたので、敵が江戸にいなくなるとは大変だと言うことで、お茶の師匠についていき、この日ならばお茶会をするので吉良上野介が屋敷にいることを探り出したのが大高源吾だったそうです。陰の功労者ですね。

2.最近の高津区の事故状況について

昨年一年間発生件数767件(バイク56件、死亡事故が2件)で一昨年に比べてバイク3人、負傷者も882人でバイク85人と割といい状況でした。今年1月ひと月では発生71件でバイク5件、死亡者0。負傷者も76人でバイク12人と1月の人身交通事故もいい状況で推移しています。昨日現在でも88件でバイク12件です。昨年一年間で殆どバイクでしたが高齢者事故が4件でした。死亡者は3人、24時間を超えて亡くなった方2名も高齢者でした。今年も高齢者事故もバイクの状況です。

3.道路交通法の改正

4月1日から道路交通法が変わります。主な変更点は次の三点です。

耳の聞こえない方もミラーをつけることでトラックやバイクに乗れるようになります。耳の聞こえない方はフォックのマークをつけるのですが、バイクにその義務がありません。交差点の信号が右折の、時転回可能になります。運転免許取得や試験の手数料関係が減額予定です。

